

# KOREKARA

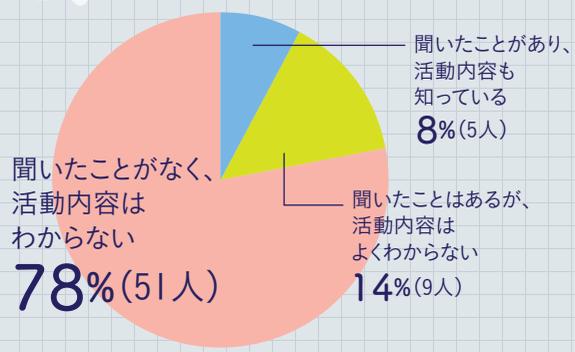
ともに考え、動き、つくる。まちのこれから。 2017. AUTUMN

vol. 26

始動 まちのデザイン!  
知っていますか? UDCMiとUDCO

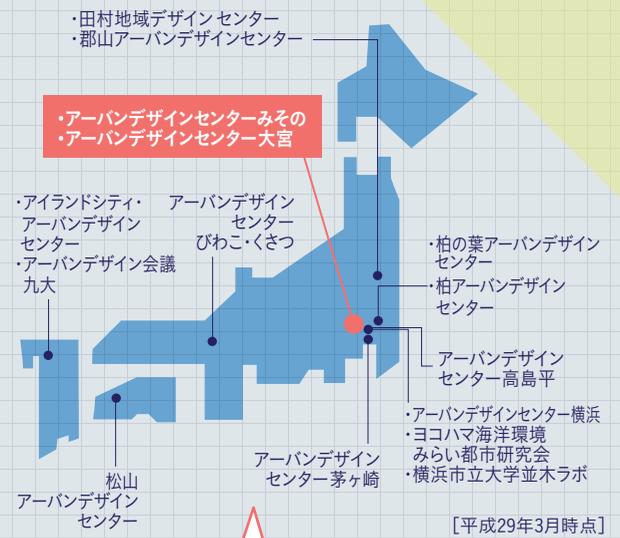
### korekara読者モニターアンケート

美園と大宮に設立された「アーバンデザインセンター」を知っていますか?



- アーバンデザインセンター大宮に興味があり、直接足を運び、今後の進め方についての説明を聞いたりしています。(70代・女性)
- アーバンデザインセンターと町内会や自治体との違いがわかりにくい。(40代・男性)
- アーバンデザインセンターという名前を初めて知った。どのような活動があるのか詳しく知りたい。(50代・女性)

### 全国のアーバンデザインセンター



全国の15のアーバンデザインセンターのうち2つがさいたま市にあります。



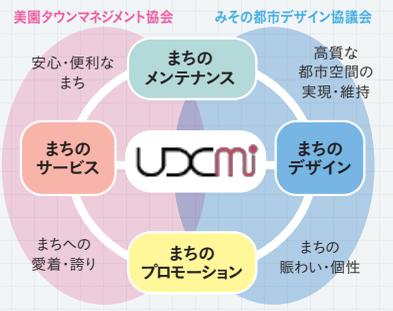
始動

# まちのデザイン

知っていますか?  
UDCMiとUDCO



アーバンデザインセンターを知っていますか?



詳しい情報はp3へ!

新市街地形成が進み、成長・発展を推し進めている美園地区で開設されたUDCMi。平成29年4月には基本理念を示した「美園スタジアムタウン憲章」と具体案を表した「みその都市デザイン方針」を公表。今後はまちのサービス向上を中心に取り組む「美園タウンマネジメント協会」と街並みや交通環境などを中心に調査・検討を行う「みその都市デザイン協議会」を連携させ活動を行います。

### みそのアーバンデザインセンター UDCMiとは



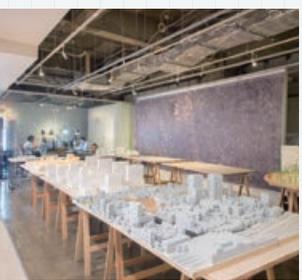
### UDCOが担う3つの役割



詳しい情報はp5へ!

2010年に作成された「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」で掲げる「東日本の顔となるおもてなしあふれるまち」の実現に向けて設置されたUDCO。県内随一の商業地域であり、鉄道網の結節点として存在感が高まる中で、大宮の可能性を引き出し、魅力的な都市環境を再構築することがねらい。「まちラボおみや」を活動拠点に、様々なプロジェクトを進めています。

### 大宮アーバンデザインセンター UDCOとは



多様化する市民のニーズをくみ取り、魅力的なまちづくりを進めていくと、公・民・学の枠を超えて連携する動きが始まっています。そのための拠点として大きな役割を果たしてくれるのが、都市デザインの専門家を中心に組織されるアーバンデザインセンター(UDC)。

UDCの特徴は、特定の組織に属せず中立的な立場から、それぞれの組織の連携を促したり、地域の課題解決に向け、議論の場を提供する役割を担うところにあります。平成18年に千葉県柏市に設置されたことを皮切りに、平成29年3月までに全国15か所で開設され、様々な活動が始まっています。

さいたま市では、平成27年10月に美園地区を中心としたUDCMi(アーバンデザインセンターみその)が、平成29年3月に大宮駅周辺地域を中心としたUDCO(アーバンデザインセンター大宮)がそれぞれオープンし、活動を行っています。

サービス事業とともに進む都市整備

UDCMi副センター長 岡本祐輝氏



2年前から始まったUDCMiですが、ようやく初期期を経て次のステップに入ってきたという感じです。現在、地域サービスや交流イベントなどのソフト事業を先行展開していますが、綾瀬川などの環境整備や街並みづくりなど、比較的時間を要するプロジェクトの検討にも本格的着手しており、各種取り組みを歩みを進めていきたいです。新市街地形成の進むこの地区は新しく引越してこられる方も多く、20〜40代の人口の占める割合が55%と他地域に比べて突出しているため、短期的な施策としては子育て世代の生活の質(QOL)が

より高まるような取り組みが重要だと思っています。一方では従来からこの地区にお住まいの方もいますので、まちの発展のためには両者の力が地域に還元され繋がりつついくことが不可欠です。そのためにも、住民の皆さんにはぜひ様々な形でまちづくりに参加してほしいと思っています。意外と「まち」は自分たちで新しく何かを起こせる大きなスケールだと思っています。「こんなことをしてみたい」ということがあれば、気軽に立ち寄り、スタッフまでアイデアをお聞かせください。

ハード整備の視点での取り組み

綾瀬川のデザインワークショップ



みどり豊かな川辺を美しい街並みの一環とするともに、憩いの場に整備していること、河川空間の活用方法について意見交換が活発に行われました。参加者からは、ランニングコースの整備やイベント開催、ビオトープの創出など様々な案が出されました。

4 目指せ!健康な暮らし!

みその“健幸”度向上プロジェクト

「無理のない運動習慣づくり」を促すために始まった取り組み。「美園サイクリング&ウォーキング」の実証実験では、専用の活動量計(タニタ)を使い、歩行に加えて自転車走行の総活動量に応じて活動量ポイントが付与されます。



活動量ポイントは、WAONポイントに交換できるほか地区内にいくつか設置されているポイント機に1日1回WAONカードをかざすだけで加算できる「美園タッチウォーキング」という取り組みも始まっています。

※写真はイオンモール浦和美園にて撮影

普段忙しくてなかなか運動する機会がないので、参加することで意識してウォーキングの量も増えそう。



5 いつも寄り添う、身近なアドバイザー

美園子育てスタイル Bambi(バンビ) アプリ

子育て中のパパ・ママを応援するため配信されたアプリ。美園地区や近隣で行われるイベントや地域サービスのほか、医療機関や防犯・防災についての情報配信もしています。



すぐに行けるお医者さん情報や子どものためのイベントについて知ることができるのは助かりますね。



浦和美園駅周辺MAP

"みその"をもっと知ろう!

UDCMi 体験ツアー

教えて~!

ツアー体験! 豊田 千春さん・夏嘉くん  
結婚を機に美園地区に移住。「UDCMiの名前は知っていたけど、内容はあまり良く知らなくて」と今回参加してくれました。

案内します!

UDCMiスタッフ 有賀 和歌子さん  
お子さん3人のママでもあり、美園地区の発展に力を注ぎ、普段からUDCMi事業をいくつも担当しています。

1 エコでゆとりある生活  
スマートホームコミュニティ

環境に配慮し、災害にも強い暮らしを実現するため、気密・断熱性の高い住宅とし、ソーラーパネルやハイブリッド給湯器などを標準装備しています。

コモンスペース(※)があるので、ご近所の方と仲良くなるきっかけが作れそう。

※居住者が共用で利用するコミュニティ空間

3 地産地消で豊かな食卓  
みそのいち

美園地区の農産物や加工品を中心とした生産者と消費者をつなぐ、地域密着型マルシェ。地域ブランドを地元へ根付かせようと毎月最終金曜日に浦和美園駅での開催を基本パターンとして、農を通じたコミュニティ形成を進めています。



自家生産や旬のものが多く並びます。私もよく買いに来ます。

2 乗り物習慣に変化を!  
エコモビリティシェアリング

電動アシスト付き自転車の貸し出しを浦和美園駅東口前の駐輪場で行っています。今後は貸出返却ステーションや車種の拡大も。

初めての方でも簡単にスマホから利用登録・予約・決済ができます。



豆知識 美園地区を起点とした世界初の取り組み

美園地区を走る埼玉高速鉄道(株)の車両走行時に発生する再生電力(※)を電動バスに5分以内で急速充電する実証事業を、住友商事(株)と連携し取り組みことになりました。※再生電力 電車の減速制動時の物理エネルギーにより発電する電力

まちづくりを進めるUDCMiって具体的に、どんな取り組みをしているの? そんな疑問に答えるべく、現在行われている様々な事業について、美園地区に住むUDCMiスタッフの方とともに体験してみました!



おおみやストリートテラスの様子。コーヒー等を販売するカフェのほか、野外コンサートや積み木遊びなど様々な企画が行われました。

藤村 休憩したり子育て世代の人たちが集うパブリックスペースが駅前にはないという点も以前から指摘されていました。それを実現できる場として、使ってもらえているんじゃないかな。◆他の公共空間についてはどのような活用方法が議論されていますか？

藤村 大宮区役所前の氷川緑道西通線事業用地にあるオーブンスペースを「おおみやストリートテラス」として暫定的に活用できないかと考えています。平成29年9月にはオーブンスペースを開くなどの社会実験を行う予定です。(取材時8月。現在終了)

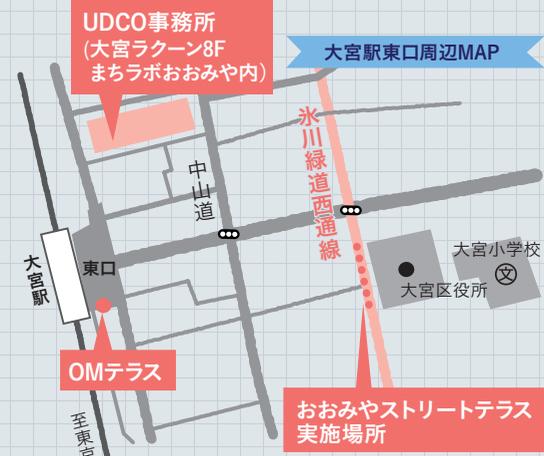
泉山 現在、国も規制緩和を進めていて国家戦略特区などで公共空間を使った民間活動の試みが増えています。昔は設計工事をするところから始まりましたが、最近はベン

ター(移動式店舗)や椅子を置くなど仮設的なもので場を変えていくという流れができてきています。

内田 今回はそうした一つの例を皆さんにお見せすることで、公共空間の使い方や、公共空間があることの利点について考えてもらえるきっかけになると良いなと思っています。

公共空間の使い方を考えることがまちを豊かにする

藤村 海外を例に挙げると、NYでは道路や使われなくなったインフラを積極的に使ってイベントを行ったり、市民の憩いの場を広げました。さらに周りの事業者にも費用を負担してもらったり、参加してもらうことで、イノベーションを次々に起こしてきました。私たちはこうした取り組みを大宮でもできないかなと考えてい



UDCOのスタッフと一緒に。

ます。今後は人の交流を育む場としての公共空間をつくっていけるように、まちづくりを進めていきたいですね。

既存市街地の再構築で「歩きたくなるまち」を目指す

UDCOセンター長 工藤和美氏



大宮は歴史があり、大きな市街地でもあるので、一からまちをつくるというよりは、再構築を目指す大きな転換期にきていると感じています。地域ごとにビジョンが違うこともあり、街の人々の声の一つの形にしていくことの難しさを感じることもあります。専門家ならではの提案や情報の提示などを通して話を進めたいと思っています。

現在は大宮駅グランドセントラルステーション化構想と合わせて、氷川緑道西通線の整備や大宮区役所移転後の跡地の活用、氷川参道周辺エリアの活性化に向けたプロジェクトなどが次々に始まっています。

大宮の良さは商業業務エリアと住宅地、田園風景が距離にあるところですが、今後はそれらを維持しつつ、生活者や観光客が「歩いて楽しい」と思えるまちづくりをしていきたいですね。



大宮の未来設計

UDCOの  
仕掛け人たちが  
語る

平成29年の3月からスタートした「アーバンデザインセンター大宮」。変革を迎える時代の中で、まちを大きく動かす原動力ともなるUDCOの仕掛け人たちは今、何を考え、何を創りだそうとしているのでしょうか？今後の展望について、聞いてみました！

UDCOディレクター  
泉山 聖威さん  
東京大学・先端科学技術研究センター助教。公共空間の利活用方法を研究対象とし、様々な提案を行っている。

UDCO副センター長  
内田 奈芳美さん  
埼玉大学・人文社会科学部研究科准教授。まちづくりの地域協働・市民参加についての手法の分野のスペシャリスト。

UDCO副センター長  
藤村 龍至さん  
東京藝術大学建築科准教授。RFA主宰。OMテラスの設計のほか、全体のディレクターとしてUDCOの運営に関わる。

様々な場所で活発化する  
再開発への議論

◆開設してまだ間もないですが、UDCOでは既に様々なプロジェクトが動き出しているようですね。

藤村 現在ディレクターとして全体の運営に関わっていますが、再開発に対する機運が市民の間で盛り上がりつつあるのを感じています。大宮駅グランドセントラルステーション化構想と合わせて、3・11後に「災害に強いまちづくり」という観点も含めて変えていかなければ」という声が起こったことも後押ししているようです。

内田 大宮には商店街など、既に成熟したコミュニティがありますから、まちの再構築に関する議論が活発です。それぞれ豊富なアイデアも出



OMテラス  
左上/2Fは自由に解放されたテラス空間。Wi-Fiの使用も可能  
右上/1Fのコミュニティサイクルポート  
下/OMテラス全景

公共空間の使い方を  
広げていきたい

◆第1段階として、駅前にOMテラスが完成しました。どのような利活用のアイデアがありますか？

藤村 色々ありますが、一つは商業振興のために活用できたらと思っています。商店街の人たちから「駅前は賃料が高いため、新しく店を始めたい人が出てこれない」という話が上がっているんです。資金が少なくてもチャレンジショップが出せるように、OMテラスを活用できないか検討しています。

◆現在は憩いの場として、多くの方が訪れているようですね。

てきているのではないのでしょうか。

# やすらぎと癒しの 緑地を守る 取り組みとは？

さいたま市内の豊かな自然を保全していくことを目的に、平成8年に発足したさいたま市みどり愛護会(発足当時名称は「大宮市みどり愛護会」)。市と共に様々な活動を行ってきた、同会の取り組みを紹介します。



大和田緑地公園特別緑地保全地区(見沼区)では、シイタケの種駒打ち(※)や、田植えなどの活動も行っている。  
※シイタケ菌の植え付け

## 明るく美しい森へ

今年で21年目を迎えた「さいたま市みどり愛護会」。それまで自然林に近い荒れた状態だった森を、様々な生き物が暮らす美しい森へと生まれ変わらせようと、保全活動を進めてきました。



**会の概要や活動内容は？**  
現在10支部で約250名からなる会員の皆さんが中心となり下草刈りや木竹の伐採、清掃などの活動を行っています。

**取り組みを知ってもらうために**  
毎年10月頃開催される「さいたま市みどりの祭典」に参加し、みどりに関する展示を行ったり、小学生の課外授業や大学生のフィールドワークを実施し、自然に触れ合う機会を創出するなど、みどりに親しみを感ずってもらうよう取り組んでいます。



西新井ふるさとの緑の景観地(西区)にて、愛護会会員で行った竹林の保全作業の様子。作業終了後は、掘り起こしたタケノコの食事会を行っています。

### 新たな緑地の活用可能性に期待

緑地保全は夏だけでなく、冬にも苗木の間引きや枝の剪定をするなど、年間を通して行っています。手入れの行き届いたやすらぎの空間を、今後は病院のリハビリの際に利用してもらうなど、活用方法が広がると良いですね。



みどり愛護会会長  
長澤 義則氏

## 大牧支部の活動



**小学生の自然観察会** 4年前から、自然保護の大切さを知ってもらうために、小学生向けの自然観察会も行っている。写真は、4年生に樹木についての説明を行う大牧支部の橋詰支部長。(6月)



大牧支部のボランティアのみなさん



### 緑地をお持ちの方へ

## 補助金の交付や税金の減免が受けられます

市では地権者の皆さんの同意に基づき、貴重な緑地を緑地保全制度に基づく指定緑地に指定しています。下の表が要件となりますので、緑地をお持ちで指定を検討されている方は、みどり推進課まで相談ください。

	指定に必要な面積	管理者	公開・非公開	指定されると
●保存緑地	500㎡	土地所有者	非公開	保全・管理のための補助金を交付
●自然緑地	1,000㎡	さいたま市	公開	固定資産税・都市計画税の減免
●環境緑地	5,000㎡	土地所有者	公開	保全・管理のための補助金を交付

▶ 問合せ 都市局都市計画部みどり推進課 TEL.048-829-1414 FAX.048-829-1979

大牧支部は平成15年に結成され、約25人の会員を中心に毎月2回、大牧特別緑地保全地区(緑区)で保全活動を行っています。現在、独自の取り組みとして準絶滅危惧種の国蝶「オオムラサキ」やカブトムシの飼育もしています。

同緑地は、オオムラサキの生育に欠かせないエノキやコナラの木が大きく成長しているほか、絶滅危惧種に指定されている貴重な野草も数多く自生している。これからの生育環境を整えることも大切な活動の一つです。また、大牧支部では毎年6月

にオオムラサキの生育環境や産卵から羽化するまでの様子などについて学ぶ観察会も行っており、多くの参加者で賑わいます。「夏場は多くの子どもたちが緑地を訪れますが、雑木林は春夏秋冬色々な姿を表すので訪れる人たちに楽しんでいただけるよう保全活動をしています」と橋詰支部長。活動を通して新たなコミュニティが形成され、心身共に健康になれるのも魅力だとか。

あなたも一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

### オオムラサキ観察会

#### 参加レポート

以前からこの大牧自然緑地はよく散歩していましたが、昔は荒れた雑木林で足を踏み入れることができなかったことを記憶しています。今、美しい小鳥や蝶々を観察することができるのは、会の皆さんの地道な活動に支えられているんですね。



大川綾子さん・琴美さん

**強み**  
👍 交通利便性が高い

東北、秋田、山形、上越、北陸、北海道方面からの新幹線が乗り入れるハブステーション。東京西部から東北方面へのアクセスは都心経由より良く、JRの乗降客数は全国でも9番目を誇っています。

**弱み**  
😞 暫定整備の駅前広場

東口駅前広場は暫定整備のままになっていて、バス・タクシーの流入が難しいのが現状。また、通行量に対して駅周辺の歩道の幅は狭く、市民が憩える広場が少ないといった課題があります。

交通の便が良いという利点があるから駅前広場がもっと良くなるとイイナ



# 大宮のイママデとコレカラ。運命の10年！

東日本のターミナル駅として大きな変貌を遂げようとしている大宮。国の首都圏広域地方計画の中で将来を決するとされる「運命の10年」に向けた動きについて見てみました！

まちづくりINDEX  
ナビゲーター  
コレカラさん



## 魅力的な東日本の玄関口になるために！

今後、東日本の玄関口としての存在価値を高めていくために「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」を検討しています。人々が憩うことができる交流空間や駅前広場の整備、歩行者回遊性の向上や駅機能の高度化につながる新たな東西通路の整備などについて、様々な議論を重ねています。

また大宮駅周辺地域では平成29年8月、都市再生の拠点として、重点的に市街地の整備を進めるために「都市再生緊急整備地域」の指定を受けました。



第1回大宮グランドセントラルステーション推進会議合同部会での検討の様子

未来



## 都市再生緊急整備地域ってなんだろう!?

民間を中心とした都市開発事業などを通じて、市街地の整備を早急に進めるために政令で指定される地域のことです。指定を受けることで、民間事業者が一定要件を満たす都市開発事業を行う場合、容積率や高さ制限が緩和されるほか、道路の上空空間を利用して建築物を建てるのが可能になるなど、自由度の高い計画ができるようになります。さらに、金融・税制などの面でも支援を受けることができるようになり、民間活力を生かしたまちづくりの展開が可能となります。



都市再生緊急整備地域(大宮駅周辺地域)のエリア

### 道路上空利用のイメージ



### 道路の機能を確保

道路の上部空間を利用することにより、街区を一体的に活用した大規模ビルを建築

変わっていくこれからの大宮に期待!



## 高崎線から東北線への分岐駅として誕生

明治時代、鉄道建設を進める動きの中で現在の高崎線にあたる区間が完成。その後東北本線(宇都宮線)の敷設と共に、高崎線からの分岐駅として明治18年に大宮駅が開設され、駅の誕生で街は大きく発展しました。さらに、大宮に鉄道工場が建設されたことで鉄道のまちとして広く知られるようになりました。

まちの発展は駅の開設と大きく関わっているのね!



開設当時の大宮駅

過去



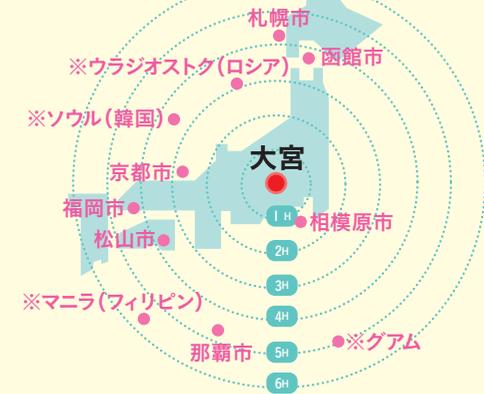
## 便利なアクセスが大宮駅の強み!

その後は人口の流入と電車の乗り入れを相互に繰り返し、JRの新幹線6系統、在来線7系統をはじめ、東武アーバンパークラインやニューシャトルが停車するターミナル駅へと変貌してきました。西日本の玄関口となる品川と並び、東日本からのヒト・モノの集積・交流拠点であり、東日本の玄関口として重要な役割を果たす必要があることから、駅前の再整備が求められています。

### 大宮駅から約2時間でアクセス可能なエリア



### 大宮駅から主要都市への公共交通アクセス時間



※海外については、空港での待ち時間等は含んでいません。

現在

# 「埼玉県立近代美術館」



「エクストレム」  
テルヒエ・エクストレム  
(1972-77年)



「マリリン」  
スタジオ65(1970年)

## 外光を取り込むモダン建築の軽やかさ

今年で開館35周年を迎える埼玉県立近代美術館。緑豊かな北浦和公園の中で、ひときわ目を引くこの建物は黒川紀章が初めて設計した美術館です。建物全体がグリッド(格子)で構成され、正面にはめ込まれた波状の曲面ガラスからは明るい光が差し込みます。

館内コレクションはモネやシャガールといった西洋絵画から、国内作品まで近代美術の巨匠が中心。埼玉県

出身の作家の作品も数多く収集・展示しています。

また、「椅子の美術館」としても知られており、近代以降の優れたデザインの椅子を常時数十種類、展示しています。初代館長の「ゆっくり美術について語り合っほしい」との思いから自由に座って楽しむスタイルになったとか。公園内には野外彫刻も数多く設置され、市民の憩いのひとときを演出しています。

館内には個性派の椅子がズラリ！  
実際に座れます。



### 埼玉県立近代美術館

- ◎10:00～17:30(展示室の入場は17:00まで)
- ◎月曜日〔祝日または県民の日の場合は開館〕  
年末年始・メンテナンス日
- ◎浦和区常盤9-30-1(北浦和公園内)
- ◎JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分



左/鳥籠状のエントランスポーチ。  
右/建物を貫くように設置された  
田中米吉作の◀ドッキング(表面)  
No.86-1985▶は開館から3年を経  
て建物と合体された特異な作品

まちづくりのコレカラ  
ホームページでも公開中！

「『korekara』WEBサイト」や「ブックシェルフ埼玉」  
でバックナンバーを確認できます。  
ぜひご覧ください！

さいたま市 korekara

表紙の写真について/魅力的な東日本の玄関口  
を目指し策定を進めている「大宮駅グランドセント  
ラルステーション化構想」の検討の際に使用されて  
いる模型で、施設の配置やボリューム等、様々なま  
ちの姿を立体的にイメージすることができます。

読者モニターを募集中！

「korekara」では、皆さんの声を広報誌の誌面に反映させるため「読者  
モニター」を随時募集しています。ぜひご登録ください。

申し込み先

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号  
都市局 都市計画部 都市総務課 まで  
TEL:048-829-1394 FAX:048-829-1979  
Eメール:toshi-somu@city.saitama.lg.jp



もっと身近に、  
もっとしあわせに